

東海市・知多市医療連携等あり方検討会設置までの経緯

年月	概要
19. 3	東海市及び知多市議会定例会において、それぞれ市長が施政方針演説の中で地域医療の整備と病院連携の必要性等を表明。
4	東海市と知多市は、事務レベル会議において、東海市と知多市の医療連携の現状等について協議。
7	事務レベル会議において、東海市民病院と知多市民病院の現状認識として、病床数 200～300 床の病院は今後医師の派遣が困難。単独での運営は難しいとの認識を確認。東海市民病院と中央病院との協議が整い方針が公表された後、東海市と知多市における協議を進めていくための事務レベルでの準備会を設置していく方針を整理。
8	事務レベル会議において、東海市民病院と中央病院との協議が整理できた段階で、東海市と知多市との協議を進める予定を確認。
10	事務レベル会議において、東海市と知多市の病院連携に係る協議（検討）の進め方について協議。
11	東海市における病院連携の協議会が終了
12	総務省から、「公立病院改革ガイドライン」が公表された
20. 1	事務レベル会議において、東海市と知多市の病院連携に係る検討会の立上げについて協議。
2	事務レベル会議において、東海市と知多市の病院連携に係る検討会の立上げについて確認。
3	両市長が両市民病院の医療連携等に関する調査、研究を行うための組織を立ち上げることに合意。
4	両市長が東海市・知多市医療連携等のあり方の検討の進め方について合意。 (8日) 東海市・知多市医療連携等あり方検討会準備会の設置に関する覚書を締結。(25日)
5	医療連携等あり方検討会準備会において、準備会の進め方等を協議。
6	医療連携等あり方検討会準備会において、検討会設置に関する協定書、予算等を協議。(3日、30日) 東海市議会及び知多市議会において、あり方検討会設置に必要な補正予算案が可決(24日、26日)
7	東海市・知多市医療連携等あり方検討会設置に関する協定書を締結。 (8日)